

八景会通信

ホームページ: <https://www.hakkeikai2017.com/> (パスワード: hakkeikai60)

横浜市立大学グランドホッケー部八景会 山本名誉会長ご寄稿

我が母校横浜市立大学

1960 年 (昭和 35 年) 卒 山本道昌

平成 29 年 11 月 4 日、第 67 回浜大祭、第 9 回ホームカミングデーの終了後、第 15 回横浜市立大学同窓会が開催されました。

私は当日午前 11 時に校門に入りました。カリアホール迄の道には、学生主催のテントが多数用意しており、部活担当者がそれぞれに工夫して、焼きそば、クレープ、たこ焼き、飲物等慣れない手さばきながらも明るく元気に活躍しておりました。会場には一般の近隣の方々、在校生、卒業生の人達で溢れて賑わい活気があり、普段の静寂な校内とは全く異なり魅力溢れた会場でした。

カリアホールで、約 200 名の来場者を迎えて、12 時より窪田学長の挨拶、応援団の演舞、映画「鎌倉アカデミア青の時代」(内容は第 4 代学長、三枝博音先生が校長を務めた戦後の自由大学をドキュメンタリーした映画)上映後、この映画のトークセッション(大嶋拓監督×高橋寛人教授×本宮一男教授)が開催され終了。

その後、シーガルセンターで午後 2 時 45 分、進交会主催の第 15 回同窓会を、ご来賓 10 名、出席者 130 名で開催、同窓会会長馬場彰様の開会挨拶、横浜市立大学理事長二見良之様の歓迎のご挨拶、一般社団法人進交会理事長古屋文雄様の乾杯と続き、懇親会も和やかに大いに盛り上がりました。終わりに参加者全員の校歌斉唱、進交会副理事長金子延康様の開会の挨拶で終了しました。

当日の卒業生出席者は、昭和 30 年卒 (85 歳) 2 名～平成 29 年卒 2 名でした。特に出席者が多かったのは、昭和 33 年卒～昭和 42 年卒が約 100 名で、平成年度卒は 5 名と誠に寂しい限りで、私個人的な考えでは、若い世代の卒業生が母校横浜市立大学に

関心が薄れて来ているのではないかと心配しております。この組織を、今後若い卒業生達が「活性化出来るか」が将来の大きな課題であると考えております。

私は、昨年大学よりご案内を戴き、3 月 24 日の卒業式、4 月 5 日の入学式に参列致しました。この式典には、窪田学長の挨拶、林横浜市長の挨拶、横浜市議会議長の挨拶等があり、厳粛にほのぼのと穏やかな式典でした。

横浜市立大学の現在の在校生は、男子 1,340 名 (41.9%)、女子 1,861 名 (58.14%)、計 3,201 名です。この現状が示す通り、大学へ訪問する度に、女子学生の姿がよく目に入るようになり、爽やかな明るい学園の雰囲気に変貌して参りました。私が卒業した昭和 35 年 (1960 年) には、商学部 289 名で女子は 0 名、文理学部 173 名で女子は 38 名でしたので、殺伐した雰囲気の学園でした。

私の最大の喜びは、横浜市立大学グランドホッケー部が創部 62 年経った現在でも隆々と元気に活躍している事です。決してメジャーなスポーツでないにも拘わらず、継続されていることに、感謝、感激しております。

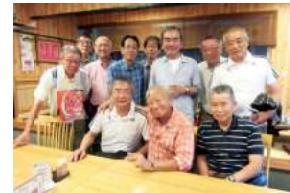
これからも 70 年、80 年、継続することを願っております。

※ホームカミングデー: 卒業生が母校に集い、同窓生と旧交を深め、在学生とも交流する場として大学が主催するもの。今回は、平成元年より隔年開催の市大同窓会と同時間開催でした。

八景会関西支部設立へ

2017 年 10 月 9 日～10 日、八景会有志が親睦旅行を行いました (もちろん全額自己負担です)。今回の目的地は京都。参加者は、関東から八景会役員の神尾 (S50)、小元 (S52)、戸田 (S53) の 3 氏および青木氏 (S47)、吉岡氏 (S48)。大阪から津村氏 (S53)。四国より富田氏と浜川氏 (ともに S47)。そして地元京都で待ち受けたのは田中氏 (S47)、新井氏 (S49)、中村氏 (S52)。合わせて 11 名です。(カッコ内は卒業年)

秋晴れの京都に三々五々集結した一行は、田中氏ご推薦の美登里にて宴会開始。学生時代の思い出話が尽きません。何十年も前の出来事でも昨日の話のように覚えているものです。暫し現役時代にタイムスリップした一同でしたが、新井氏が手配した宿泊先の南禅寺会館に移動した後は、さすがに現役時代のような体力は残っておらず、午前 0 時になる頃には全員が安らかな眠りについたのでした (表現が不適切?)。そして、翌日も汗ばむほどの好天の下、金閣、銀閣、二条城と典型的な京都観光を楽しみ、それぞれ無事に帰途につきました。



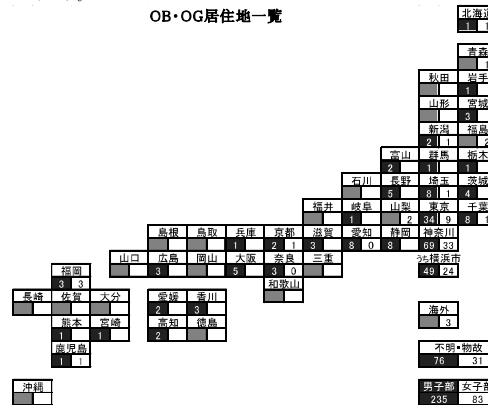
さて、実は、今回の親睦旅行には、もう一つの目的がありました。それは、八景会の支部設立に向けた検討です。現在、八景会の活動は横浜、東京が中心となっており、関東以外の OB・OG が参加する機会がほとんどありません。関東以外の八景会員の結束を強めるべく、まずは関西支部の設立に向けて準備を開始しました。関西支部は、現役がインカレに出場した際の応援部隊になる予定です (インカレは、関東と関西で一年毎に開催されています)。

下図は OB・OG の都道府県別居住地一覧です (2017 年 12 月末現在)。市立の大学とはいえない全国の高校から学生が集まる横浜市立大学、卒業後も全国各地で活躍中です。今回の関西支部設立を皮切りに各地に支部が展開できることを願っております。

『良い人間関係は人を健康に幸福にもする』

これはハーバード大学が長年に亘って「幸福」に関して行った研究から導かれた教訓だそうです。会員の皆さまにとって八景会が良い人間関係構築の一助となるよう、役員一同頑張っておりますので、皆さまからの更なるご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

OB・OG 居住地一覧



OB・OG インタビュー

～各分野で活躍している OB・OG を紹介するコーナーです～

グラウンドや道具はもろろん、人数が揃わないと出来ないホッケー。卒業後はなかなかプレーする機会はありません。そんな中、卒業後も現役プレーヤーとして昨年 10 月に愛媛で行われた国体に出場した卒業生がいます。女子部の中尾知生さん (H28 卒) です。

～ 国体の結果はいかがでしたか？

郷里の鹿児島県の代表として九州地区の予選を勝ち抜いての出場でした。全国から僅か 10 代表の参加なのでさすがにレベルが高く、残念ながら初戦で敗退してしまいました。

～ そもそもホッケーは高校時代から

鹿児島市の武岡台高校でホッケーに出会いました。それまでのスポーツ歴は剣道やバレーボールで、高校で何か新しいものかと思ってたところ、ホッケーだったらみんな初心者なのでいいかな。でも練習はめちゃくちゃ厳しかったですね。鹿児島の高校でホッケーがあるのは 2 校だけなのですが、昔から鶴崎高校 (現 川薩清修館高校) が強くインターハイには出場できませんでした。

～ 大学に入ってホッケー観は変わりましたか？

高校の部活動と違って市大のホッケー部は適度にオフシーズンもあって、初めてホッケーが楽しいと思うようになりました。

～ 当然今後もホッケーを続けていく

大学時代から鹿児島県代表として九州予選には出ていたのですが、今回初めて国体の本選に出場できて自分の中では一区切りついた感じなんです。社会人だとなかなか練習する時間もないので。でも、国体に出て普通なら絶対行かないような地方に行ったのが結構楽しくて、その楽しさも捨てがたい気持ちもあります。

～ 今年の国体は福井、2019 年は茨城、そして 2020 年は中尾さんの地元鹿児島での開催ですね

そうですね。その時までプレーできるかどうかかわかりませんが、何かしら関わって地元に戻りたいと思っています。

～ 最後に、現役に対して言いたいことは？

基礎練習や基本プレーをおろそかにしないで欲しいですね。繰り返して何回も何回も練習することで、例えばもっと強いセットが打てるようになるはずですよ。



愛媛国体での鹿児島県代表ユニフォーム姿の中尾さん (左は応援に駆けつけた同期の立花さん)

実際にお会いしてみると、外見からは「ハードなスポーツの国体選手」という感じがしませんが、大学時代はリーグ戦の得点王や MVP にもなり、ベストイレブンに何度も選ばれた中尾さん。ホッケーについて語る時はとても頼もしく見えました。同期の立花さん (八景会役員) によると、プレー中は一回りも二回りも大きく見えるダイナミックなプレーヤーとのことでした。

就活支援プロジェクト始動

その昔、就職活動には「OB・OG 訪問」が欠かせませんでした。ところが現在、実際に OB・OG 訪問を行う就活生は 3 割ほどしかないようです。その理由とは言う上、インターネットの普及で情報が溢れているからではなく、「やりたいけどハードルが高い」なんだそうです。ならば、八景会は、ホッケー部の後輩たちの将来のために「就活支援プロジェクト」を立ち上げます。今後、OB・OG の方で協賛していただける方を HP や facebook を通じて募りますので、よろしく願います。

お知らせ

女子部 1 部昇格！

詳しくは P.3 をご覧ください。



女子部 11年ぶりの1部昇格へ!!

2017年11月23日、2部2位となった女子部は、1部7位の成城大との入替戦に臨み見事勝利、11年ぶりの1部昇格を果たしました。試合は、前半10分に市大が率先よく先制点を決めた後は一進一退が続きます。何とか逃げ切りを図るも残り10分に追いつかれ、1-1のまま終了。そして、シュートアウト戦を3-1で制し、劇的な勝利をおさめました。リーグ最終戦で最高の結果を出した女子部、選手・スタッフみんなで掴んだ勝利です。

小田島主将のコメント「念願の一部昇格を達成できたこと本当に嬉しく思います。ここまで支えてくださった八景会の皆様、OGの先輩方、監督・コーチ、そして何よりここまでついてきてくれた部員

のおかげだと思っております。来季は一部の舞台で厳しい試合も多くなると思いますが、さらなる上を目指して参りますので、今後ともご声援よろしくお願致します。」

なお、この試合は、駒沢グラウンドで行われました。駒沢といえば、1964年の東京オリンピックのホッケー会場であり、いわば「聖地」の復活です。最高のグラウンドでプレーできる現役が羨ましい限りです。駒沢グラウンドはスタンドやトイレも整備されており、気持ちよく応援することができます。お近くにお住まいの方は是非足を運んでみてはいかがでしょうか。

男子部	女子部
秋季シーズン成績 関東大学リーグ2部 プール戦 ●防大0-2 ●東海1-2 ●立教0-3 順位決定予選 ●武蔵1-1(SO1-2) 順位決定戦 ○防大2-1 最終順位2部7位 全日本大学ホッケー大会 (B・インカレ) 一回戦 ●中京大0-5 (11/9 於 京都・グリーンランドみずほ)	秋季シーズン成績 関東大学リーグ2部 プール戦 △津田塾2-2 ○東海5-0 ○東洋英和4-1 ○学習院1-0 ○東女大0-0(SO1-0) 順位決定戦 ●学習院0-0(SO0-2) 最終順位2部2位 1部2部入替戦 ○成城1-1(SO3-1) 一部昇格
鈴木 健太郎新主将(新4年)よりご挨拶 この度男子部主将に就任しました。鈴木健太郎と申します。例年は3年生が主将を務める体制でしたが、関東2部リーグで優勝、そして1部昇格を目指すチームを作るために、今年は4年生が主将としてチームを牽引する体制と致しました。現在「今後5年間常に2部上位で戦えるチームの基盤を作る」を現役幹部陣のモットーにチームの運営をしております。現在の2年生、3年生に1部昇格を叶えさせる事は約束できません。しかし現在の1年生が4年生になった時に、目の前の目標として1部昇格を掲げられるようなチームの基盤をこの一年で構築できればと考えております。今年は試行錯誤しながら上を目指す年になるとは思いますが、今後ともご支援、ご指導のほどよろしくお願致します。	飯島 彩新主将(新3年)よりご挨拶 この度女子部の主将になりました。飯島 彩です。昨年は、秋季リーグで念願だった11年ぶり2度目の1部昇格を果たすことができました。目標を達成するために切磋琢磨する姿勢を忘れることなく、「一部上位・インカレ出場」を新たな目標に掲げ、先輩方が築き上げた功績に恥じないよう一層の努力をしていきます。チームも新体制となり、試合経験の有無の差も出てくることかと思っております。その中だからこそ支えあい、自分ができる事を常に考えられるチームにしようと考えております。これからはさらにレベルの高い戦いが求められますが、支えてくださる方々への感謝の気持ちを持ち、どんな試合においても一挙手一投足無駄にすることなく、出せる力を最大限発揮し戦っていきたく思います。一年間、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願申し上げます。

事務局より

◎今後の活動予定 ※詳細は、八景会 HP 等にてお伝えいたします。

2018年3月3日(土)	八景会総会 (於 横浜市大)	2018年の八景会の活動計画および予算を決定する大事な会議です。総会の前にはOB・OG戦、総会後には現役との懇親会(八景会主催)も開催しますので、ふるってご参加ください。
4月～6月	現役春季リーグ戦 (各試合会場)	鈴木健太郎・飯島彩主将率いる新チームを応援に行きましょう。試合のスケジュールは八景会のホームページや facebook で随時アナウンスします。また、MY HOCKEY のウェブサイト(www.myhockey.jp)でも確認できます。
7月上旬の土曜日(予定)	現役春季リーグ戦終了後の納会(於 横浜市大)	春季リーグ戦の報告会および懇親会(現役主催)です。OB・OG 戦も実施しますので、体力のあるうちにこぞでご参加ください。

◎ご存知ですか？

八景会の運営は、100%八景会員からの年会費にて賄っております。頂戴した年会費は、大まかに、①現役への支援、②監督・コーチへの謝礼および監督資格取得のための講習料、③八景会通信や各種イベント案内の通信費となっております。このうち①の現役への支援金は、2017年会計においては男子部、女子部それぞれ14万円ずつを計上しております。現役は、リーグ戦参加費、グラウンド使用料、備品・消耗品等の費用の一部に充てておりますが、リーグ戦参加費やグラウンド使用料等は高騰しており、自己負担額は相当なものとなっているようです。加えて2017年は、ユニフォームやキーパー用の防具の新調やインカレ遠征費も重なったため、八景会から追加支援を行ったところです。この追加支援は、2015年に行った創部60周年記念式典の際にOB有志から頂戴した寄付金(会計上は準備金として計上)を切り崩しております。今後もユニフォームやキーパーの防具は定期的な新調が必要となるため、早晚準備金が底をつく状況となっており、年会費の値上げも検討せざるを得ない状況となっております。皆さまのご理解・ご支援のほど、くれぐれもよろしくお願いいたします。なお、年会費の納付方法は以下の3通りです。

A. 郵便局	八景会通信に同封されている払込取扱票を使用し、最寄りの郵便局にて納付してください。 (八景会通信の封入作業負担軽減のため、払込取扱票は毎回同封しておりますのでご了承願います。)
B. 振込み	最寄りの金融機関のATMあるいはインターネットバンキングにより以下の口座へ振り込んでください。 ゆうちょ銀行〇九店(ゼロイチキョウ店) 当座0388529 ヨコハマシジツダイガク グランドホッケー部 ハツケイカイ
C. 現金手渡し	八景会のイベント(新年会、総会、懇親旅行)、現役の試合の応援、OB・OG戦の際に八景会役員へ手渡し方法でも構いません。

平成29年八景会年会費納付者へご協力ありがとうございました

男子部: S33 大塚 隆/35 山本道昌、戸田丈夫/36 中崎光男、江崎幸男/37 唐木元彦、三浦元秀/39 中島信義/40 平井久司、橋本 隆/41 仙崎礼次郎、中村 威、大磯武夫、岡田宏美/42 高松隆幸/43 今井勝巳、榎健三、加藤直貴、幸田一水、深本国夫、明星貴文、森田 進/44 北川和夫、杉山照彦/45 小林芳克、高浦清史、伊藤 薫、楠 隆/46 土井正史、楡井直人、佐藤通明/47 青木孝夫、田中英夫、富田幸雄、浜川時則/48 吉岡健三、鈴木英雄/49 新井 隆、大内康伯/50 神尾正利、秋葉義孝、小磯達雄、藤原公司/52 米田昌弘、小元 亨、手塚正明、中村陽一/53 小池一典、関口 清、戸田直人/54 平野弘道/55 久保田雅之、佐久間洋次/57 大塚博之、岡 宏/58 相羽亮平、池上 明、錦木篤夫、北野良輔/59 白坂義道/61 奥石純一/62 下田佳樹/63 堀田達顕/H2 山内俊博/3 高島 理、島谷善朗、松浦 淳、佐藤 洋/4 大島浩一/5 眞野 宏、山崎真裕/6 下石雄士、鈴木亜希子/7 佐々木英雄/8 森 保人/9 小林雅洋、小谷庸一/11 米田眞彦/15 吉澤寿朗/19 松岡 毅/25 関 洋一郎/27 小茄子川智宏/28 青島和広
女子部: H21 熊谷周子/25 扇喜ゆか、吉原有華/27 荒野愛和/28 立花理央、中尾知里/29 勝又杏菜、富山未奈子
以上91名 738,000円 (12月31日現在、氏名の前の数字は卒業年・敬称略)

計報
ご冥福をお祈りいたします
皆川 晶三様 (S40卒)
岡田 宏美様 (S41卒)

◎住所、電話番号、メールアドレス等を変更された方は、必ずご連絡ください。なお、会員の個人情報、八景会通信および新年会・納会等のご案内のみで使用し、厳正に管理しております。
【連絡先】
久保田雅之 ☎ 045-913-1125 FAX : 045-913-1156
Eメール: office-kbt@kfa.biglobe.ne.jp

◎八景会通信に対するご意見・ご要望は、以下の編集局メンバーへご連絡ください。
【八景会通信編集局】
北野良輔 kitarvo519@w4.dion.ne.jp
眞野 宏 hakkeikai.tsushin@gmail.com